下線部はリンクあり

一般財団法人 語学教育研究所
2026年度 研究大会 プログラム

日時：11月22日(日)9:20～17:20　9:00~受付4 階 [G401]

会場：法政大学市ヶ谷キャンパス富士見ゲート校舎

9:20 - 9:50	開会式　会員総会	
10:00-11:30	協議会 I	9:30-15:30 協賛企業による展示・販売 [G401]
11:30-12:30	休憩	
12:30-14:30	協議会 II	
14:45-15:05	贈賞式	
15:15-17:15	公開授業　15:10-17:20 公開授業 学生会場	
17:15-17:20	閉会式　18:30-20:30 懇親会（事前予約制）	

9:20～9:50 全体会 [G501]

9:20～9:25　開 会 式　挨拶：研究所所長　粕谷 恭子 （東京学芸大学）

9:25～9:50　会員総会　司会：常務理事　矢田 理世 （筑波大学附属高等学校）

10:00～11:30 協議会 I

[G402] 中学高校英語教育研究 《第29研究グループ》

Oral Introductionの基本とVisual Aids（視覚教具）の活用

中学と高校の２種類の授業実践動画をご覧いただき、教師と生徒の自然なやり取りを生み出すOral Introductionの基本と、イラストや写真などのVisual Aidsを活用した効果的な導入方法を紹介します。生徒の興味・関心を引き出し、英語による理解や表現活動につなげるための具体的な工夫を共有し、明日からの授業改善につながるヒントを提案します。

発表者：鵜澤 菜摘子（昭和学院秀英中学校・高等学校） 長堀 巧（千葉県立野田中央高等学校）

[G502] CEFR研究 《第28研究グループ》

CEFRやCEFR-Jをどのように授業で活用するか？―授業者による授業の振り返りを通して―

今年度発足したCEFR研究グループでは、CEFRやCEFR-Jの理念・概念について学びながら、それらを英語授業にどのように活用できるかを検討しています。本研究大会では、３名の研究員がCEFRの観点からそれぞれの授業を振り返り、今後の英語授業のあり方について議論します。

発表者：工藤 洋路　（東京外国語大学）　久保野 りえ（都留文科大学他）
津久井 貴之（群馬大学）　吉澤 孝幸　（秋田大学）

[G501] 会員発表

1. 小学校外国語における「自分のことばで伝える力」の育成
―中学校への接続を見据えた段階的な発表活動を通して―
発表者：重松 美彩（埼玉県日高市立高麗川小学校）

2. AIロールプレイから「人とのやり取り」へ
―中学校英語における思考力と自己調整学習を促す授業実践―
発表者：鳥居 敦子（大阪教育大学附属池田中学校）

3. 調査報告　語彙指導を十分に伴わない英単語テストと語彙知識
―高校3年生教科書単元基本語の音声・意味・産出の実態―
発表者：北出 義伸（立正大学付属立正中学校高等学校）

9:30〜15:30 展示・販売［G401］

協賛企業：調　整　中

12:30〜14:30 協議会 II

[G402] 授業研究《第5研究グループ》

検討会を通した英語授業改善の過程 ―中学校３年生 ―

授業者が同一クラス・同一科目において実施した複数回の授業と各授業後の検討会を経た授業改善のプロセスを報告します。今年度は、教歴８年目の教師による中学校３年生の授業です。活動構成、生徒との関わり、教材、時間などの観点から、生徒の知的好奇心を英語運用へとつなぐ授業を目指して、教材解釈や指導計画がどのように見直されていくのか、着目ください。

授業者：木幡 琢人（富士見中学校高等学校）
司会者：郷司 雅子（埼玉県立浦和北高等学校）　助言者：福島 玲枝 （畿央大学）

[G502] 小学校英語教育研究《第10研究グループ》

子どもの学びを支える指導技術 ―過去のことのやり取りを例に―

子どもたちはどのように学びを積み重ね、新しく学習する表現のもつ意味やルールに気づき、使えるようになっていくのでしょうか。今年度、本研究グループでは、子どもの学びを支える指導技術のあり方を、過去のことを表現する学習を切り口として研究しています。本発表ではその一端を、実演や授業映像も交えて提案します。

発表者：村田 依玖美（東京都港区立東町小学校）　藤栄 麻衣子（埼玉県さいたま市立文蔵小学校）
　　仲光 直子　（東京都青梅市立河辺小学校）
司会者：岡川 靖子　（神奈川県川崎市立古川小学校）

14:45〜17:20 全体会 [G501]

14:45〜15:05 **贈賞式**　パーマー賞　外国語教育研究賞　若林俊輔奨励賞

15:15〜17:15 **公開授業「小学校５年生の授業」**

新出表現であるcanの導入時期の授業です。指導者と子どもたちとのやり取りを通して、新出表現を聞いて意味を捉え、その音に聞き慣れ、自力で発話しようと取り組む小学生の子どもたちの様子をご紹介します。

授業者：来住野 実咲（東京都小平市立小平第十一小学校）
司会者：藤栄 麻衣子（埼玉県さいたま市立文蔵小学校）
解説者：粕谷 恭子　（東京学芸大学）

17:15〜17:20 閉会式　挨拶：理事長　大内 由香里

15:10〜17:20
公開授業 学生会場 [G502]
教員志望者を対象に丁寧な解説を行います
司会者：川副 理美　(田園調布雙葉小学校)
解説者：相田 眞喜子(田園調布雙葉小学校/東京学芸大学)

お申し込み・ご参加について（お願い）

✧ 運営準備の都合上、できる限り事前申し込みにご協力ください。事前申し込みは11月21日(土)12:00まで受け付けます。 参加申し込み➡**【一般】 【学生】 ←クリック！**

✧ 参加費は、会員は無料です。非会員の方は受付で参加費3,000円を申し受けます。非会員の学生は当日受付で学生証を提示した場合、参加費を免除します。

✧ 会場で資料配布は行いません。事前申し込みの方へは11月18日に資料リンクをお届けします。大会当日受付時に会場案内と合わせて資料リンクを配布します。会場でwi-fiが使用できます。

✧ 昼食は構内でお取りいただけます。構内にコンビニもあります。ゴミはお持ち帰りください。

✧ 大会後に懇親会を開催します。会員同士で交流を持つ貴重な機会です、ぜひご参加ください。会場：私学会館（大会会場から徒歩5分、市ヶ谷駅付近） 時間：18:30〜20:30　参加費：8,000円申し込み方法：大会参加申し込みフォームから　申し込み〆切：11月10日(火)